

緑ヶ丘地区社会福祉協議会便り

[2020(令和2)年度 第2号]

発行元：緑ヶ丘地区社会福祉協議会

発行日：2020(令和2)年12月11日

通算：第11号 **【全戸配布】**



見守り／要支援

避難所開設訓練参加 (災害時要支援者避難訓練)

令和2年11月8日、緑ヶ丘地区自治会連合会主体の『座間中学校避難所運営委員会』が主催する避難所開設訓練に緑ヶ丘地区社協も加えて頂き、見守り/要支援部会活動の一環として、車椅子を使われている要支援者お二人の参加を得て、災害時要支援者避難訓練を行いました。座間中学校を広域避難場所とするのは、緑ヶ丘9自治会、相武台自治会の一部、明王、上谷戸です。災害時は、地区外から当地区に滞在の方も受け入れます。訓練は、徒歩避難者を想定した運営委員会の避難所開設ですが、訓練の内容を皆さまに分かり易くご紹介することで、実際の災害が起きた時、迷うことなく、避難所での行動が取れるように、又、避難時に、災害時要支援者のサポートが必要な場合の参考にしてください。



座間中学校 (広域避難場所)

集合

ご自分の地区名プレート前に集合
検温後、市職員、避難所運営委員の誘導で体育館入口へ



地区名プレート

新緑ヶ丘・わかば・第一住宅・緑ヶ丘南・緑ヶ丘中央・小田急相武台南・緑ヶ丘六丁目・相武台緑ヶ丘・さつき・相武台・明王・上谷戸・地区外者
地区プレートは、常に、座間中学校グラウンド内テニスコート側フェンスに設置されています

待機

体育館は、指示が出るまで入らずに待機

体育館内外の点検判定

建物被災状況チェックシートによる判定が必要。判定A→避難場所として使用可能。それ以外は、二次被害が出る恐れがあり、市職員、避難所運営委員の指示に従う(災害時は、市担当者が被災状況をチェック)



応急避難者名簿

応急避難者名簿		避難所名	1
避難所名		避難所名	避難所名
区	町	丁目	番
1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16
17	18	19	20
21	22	23	24
25	26	27	28
29	30	31	32
33	34	35	36
37	38	39	40
41	42	43	44
45	46	47	48
49	50	51	52
53	54	55	56
57	58	59	60
61	62	63	64
65	66	67	68
69	70	71	72
73	74	75	76
77	78	79	80
81	82	83	84
85	86	87	88
89	90	91	92
93	94	95	96
97	98	99	100

受付



応急避難者名簿記載行先の指定を受ける
一般は体育館
発熱者・要支援者は3号棟

電話設置



体育館入口左側に設置
発信のみ使用可

掲示板設営



避難者名や避難者個々の伝言などに使用

一般



体育館にシートを敷き居住用テント設営
(避難所用プライベートテント)

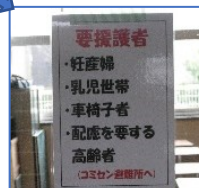
発熱者



一時避難教室

青少年センターへ移送

要支援者



一時避難教室

コミュニティセンターへ移送

3号棟一時避難教室へ



砂利道を進むことは、車椅子にとっては困難があります



災害時要支援者 車椅子での避難



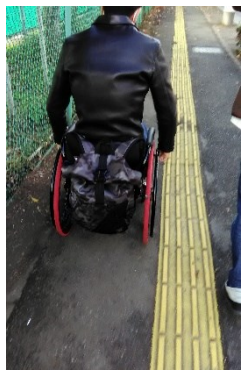
自宅を出る。
わずかな段差でも
車椅子には大きな
障害物になる



見守りながら避難場
所へ。座間は坂が多
いので車椅子者にと
っては大変



道路が傾斜してい
るので、車椅子の操
縦に気を遣います



点字ブロックのあ
る歩道は道路幅が
狭いので、慎重に
車椅子を進めます



広域避難場所
座間中学校体育館入口
に到着

<避難時の注意点>

車椅子での避難の場合、車椅子が自動であるか手動であるか、障がいの程度によってもサポートの仕方は考える必要がある。歩道があるところは一定の傾斜があるので、車椅子の運転は技術が必要。実際の緊急避難時、避難道路は車がひっきりなしに通行すると思われるので、車椅子とすれ違うことを考えると相当の注意が必要。



行事

行事

ふれあい交流会

「笑って健康 緑ヶ丘寄席」

スタッフの苦慮した

コロナ対策もバッチリ！



2020年11月21日(土)、サニープレイス座間3階多目的室にて、緑ヶ丘地区社会福祉協議会主催、第17回ふれあい交流会『笑って健康 緑ヶ丘寄席』が開催されました。

まだまだコロナも心配な毎日ですが、緑ヶ丘地区の皆さまを笑いで元気づけよう！というコンセプトのもと、感染予防対策を行いながらのふれあい交流会となりました。

例年は、演芸、ビンゴ大会、作品展示などで、大いに盛り上がるふれあい交流会ですが、今年度はコロナ禍を見据えて縮小、落語、手品鑑賞を楽しんで頂く内容となりました。



落語の演者の方々の巧みな話術、驚かされるばかりの手品に気持ちが引き込まれ、あっという間の2時間半でした。帰りに、お弁当が配られ、昼食は、余韻を楽しみながら、ゆっくりご自宅で・・・との配慮がなされました。「コロナで人と会う機会が減っていたが、今回のイベントが外へ出掛ける良い機会となった」「思い切って来てよかった！頭が活性化しました！」など、参加者から嬉しい声が聞かれ、皆さまのリフレッシュに一役買ったひと時でした。

